

小野市立小野中学校 学校経営方針

〈夢と希望の教育2020〉

- 1 校是 『人として あたたかく かしこく つよく 共に生き合う』
- 2 教育目標 一自ら学ぶ意欲と志を持ち、仲間と共に生き合うことのできる心豊かな生徒の育成—

3 実践目標 『15歳の姿に責任を持つ教育実践』

人として

あたたかく ○全ての教育活動において、愛情を持って生徒に関わる。

かしこく ○全ての生徒に丁寧に対応し、根気強く学力保証に取り組む。

○生徒の言動の根底にあるものや動かしている要因を理解し、支える。

つよく ○たくましく生きる力を鍛えて伸ばす。

共に生き合う ○人とともに未来を生き抜くための教育を推進する。

4 目指す学校像

○本校の校是「人として あたたかく かしこく つよく 共に生き合う」を共有テーマに、小中一貫教育を実践する学校。

○家庭や地域に開かれ、信頼される学校。

○生徒が安全で健康に生活でき、活力ある学校。

○一人ひとりが認められ、大切にされる学校。

○分かりやすい授業が展開され、確かな学力が定着できる学校。

○美しい環境を整え、心身を磨ける学校。

5 目指す生徒像

○自分のよさ（価値）を見つけ、将来の夢や希望を育む生徒

○思いやりの心を持ち、礼儀正しく心豊かな生徒

○自ら課題を見つけ、学び、考え、主体的に判断し、行動できる生徒

○心身を鍛練し、たくましく生き抜く生徒

○人、地域、自然を愛し、支え合い協働する生徒

○他者を理解し、適切なコミュニケーションを図ろうとする生徒

6 求められる教師像

○生徒理解力と生徒指導力

- ・一人ひとりを大切に、愛情を持って生徒に接する教師
- ・生徒の悩みを敏感に感じ取り、迅速に対応できる教師
- ・保護者と共に悩みや困り感に直接向き合い、根気強く対応する教師
- ・包容力を持ち、信頼を上積みしていける教師

○学級づくり力

- ・学級集団に対する理解力を持ち、生徒を主体に組織化する教師
- ・生徒の個性を認め、特技や魅力を発揮させる教師

○学習指導、授業づくりの力

- ・教育の専門家として、自己研鑽に励み、資質を磨き続ける教師
- ・1時間ずつの授業を大切に、生徒全員に学びを実感させる教師

○不登校生への関わり

- ・生徒の特性・家庭環境・背景を十分理解する教師
- ・生徒の将来への展望を見据え、保護者と連携できる教師

○確かな同僚性

- ・「チーム学校」の一員として、課題を共有し、協働しながら解決できる教師
- ・家庭や地域と連携し、良識ある社会人として信頼される教師
- ・組織の中で、自らの立場や分掌を自覚し、組織力の向上を目指す教師

○心豊かな人間性

- ・誠実 寛容 明朗 情熱 冷静 公平 正義 平等

7 学校改革の柱とすること <令和2年3月学校改革基本計画より>

- ① 体罰や暴言等不適切な指導は絶対にしない強い意志を持つ
「共感的対話」と「毅然とした態度」
- ② 生徒一人ひとりの特性を理解し、適切な支援を行う
「心に響く言葉で伝える」「寄り添う気持ち」
- ③ 愛情と熱意を持って向き合う
「生徒にとって真に意味のある支援」
- ④ 自身を振り返ることができる教師である
「未来の宝」である生徒たちに関わることの自覚
- ⑤ 心身ともに成長段階である生徒にとって魅力ある存在となる
「大人として手本となるべき姿」